

# プリアンプ電源ボード

## APV4004

### 取扱説明書

第1.2.0版 2021年8月

株式会社 テクノエーピー

〒312-0012 茨城県ひたちなか市馬渡 2976-15

TEL : 029-350-8011

FAX : 029-352-9013

URL : <http://www.techno-ap.com>

e-mail : [info@techno-ap.com](mailto:info@techno-ap.com)

## 安全上の注意・免責事項

このたびは株式会社テクノエーピー（以下、弊社）の製品をご購入いただき誠にありがとうございます。ご使用の前に、この「安全上の注意・免責事項」をお読みの上、内容を必ずお守りいただき、正しくご使用ください。

弊社製品のご使用によって発生した事故であっても、装置・検出器・接続機器・アプリケーションの異常、故障に対する損害、その他二次的な損害を含む全ての損害について、弊社は一切責任を負いません。



### 禁止事項

- ・ 人命、事故に関わる特別な品質、信頼性が要求される用途にはご使用できません。
- ・ 高温、高湿度、振動の多い場所などでのご使用はご遠慮ください（対策品は除きます）。
- ・ 定格を超える電源を加えないでください。
- ・ 基板製品は、基板表面に他の金属が接触した状態で電源を入れないでください。



### 注意事項

- ・ 発煙や異常な発熱があった場合はすぐに電源を切ってください。
- ・ ノイズの多い環境では正しく動作しないことがあります。
- ・ 静電気にはご注意ください。
- ・ 製品の仕様や関連書類の内容は、予告無しに変更する場合があります。

## 保証条件

「当社製品」の保証条件は次のとおりです。

- ・ 保証期間      ご購入後一律 1 年間といたします。
- ・ 保証内容      保証期間内で使用中に故障した場合、修理または交換を行います。
- ・ 保証対象外    故障原因が次のいずれかに該当する場合は、保証いたしません。
  - （ア） 「当社製品」本来の使い方以外のご利用
  - （イ） 上記のほか「当社」または「当社製品」以外の原因（天災等の不可抗力を含む）
  - （ウ） 消耗品等

## － 目 次 －

1. 概要.....	4
2. 仕様.....	4
3. 外観.....	5
4. 使用方法.....	6

## 1. 概要

プリアンプ電源 APV4004（以下本機器）は、VME 型の標準的なプリアンプ用電源ボードです。チャンネル数は4チャンネルあり、プリアンプ用電圧 $\pm 12V$ （50mA以上）、 $\pm 24V$ （50mA以上）を各チャンネルから出力します。出力コネクタはD-sub9ピンで、ピン配置はNIM規格準拠です。

本書は、本機器の取り扱いについて記載するものです。

※本書の記載内容は予告なく変更することがあります。

## 2. 仕様

### (1) 出力

• チャンネル数	4CH
• コネクタ	D-sub9pin コネクタ、抜け防止金具着き
• 電流	+12V : 50mA 以上 ※4CH の合計が 230mA を超えないこと。 -12V : 50mA 以上 ※4CH の合計が 230mA を超えないこと。 +24V : 50mA 以上 ※4CH の合計が 230mA を超えないこと。 -24V : 50mA 以上 ※4CH の合計が 230mA を超えないこと。
• ピンアサイン	1 : GND 2 : GND 3 : NC (未接続) 4 : +12V 5 : NC (未接続) 6 : -24V 7 : +24V 8 : NC (未接続) 9 : -12V

### (2) 機能

• LED	POWER
-------	-------

(3) 入力電源 +12V、2A 以上出力可能な電源推奨

(4) 外形寸法 20(W) × 262(H) × 187(D)、VME6U、1 幅

(5) 重量 約 350g

### 3. 外観



写真 1 APV4004

- (1) POWER VME メイン電源確認用 LED。給電時点灯
- (2) CH1~4 プリアンプ電源供給用 D-sub9 ピンコネクタ

## 4. 使用方法

- (1) VME 電源ラックや高圧電源等の電源が全て OFF であることをご確認ください。
- (2) 下写真のような D-sub9 ピン用ケーブルでプリアンプと APV4004 を接続します。プリアンプ側のピンアサインと APV4004 のピンアサインが一致していることを再度ご確認ください。

**※注意※**

D-sub9 ピンコネクタ付きのデータ通信用ケーブル等は使用せず、専用の電源供給用ケーブルをご使用ください



写真 2 プリアンプ電源用ケーブル (左側：APV4004 側コネクタ、右側：プリアンプ側コネクタ)

- (3) APV4004 側の各 CH にある D-sub9 ピンコネクタの抜け防止金具で、プリアンプ電源用ケーブルのコネクタを固定します。
- (4) プリアンプにもう片方のプリアンプ電源用ケーブルのコネクタを固定します。
- (5) プリアンプに必要な高圧電源ケーブルやプリアンプ出力信号等のケーブルを接続します。
- (6) VME 電源ラックの電源を ON にし、プリアンプへ電源を供給します。
- (7) プリアンプ出力信号をオシロスコープ等で確認します。

**株式会社テクノエーピー**

住所：〒312-0012 茨城県ひたちなか市馬渡 2976-15

TEL：029-350-8011 FAX：029-352-9013

URL：<http://www.techno-ap.com> e-mail：[info@techno-ap.com](mailto:info@techno-ap.com)